

薬事法第77条の4の2第1項に基づき製造販売業者から報告されたもの以外の副作用情報

※入手した情報をそのまま取りまとめたものです。他の動物用医薬品との併用によるものや因果関係が明かでないもの、適用外使用によるもの等も含まれます。
 ※情報源の「獣医師」は薬事法第77条の4の2第2項に基づく副作用報告(獣医師等からの報告)、「使用成績」は薬事法第14条の4第6項に基づく新医薬品等の使用成績報告書による副作用情報、「モニター」は監視・危機体制整備促進対策(モニター獣医師報告)等による副作用情報です。
 ※人体用薬による副作用情報は、情報源にかかわらず掲載しています。

報告年月	動物用医薬品等の名称	製造販売業者等名称	動物種・数	副作用等の内容	講じた処置	転帰	情報源
2010年12月	“京都微研”キャナイン-6Ⅱ	株式会社 微生物化学研究	犬	アナフィラキシー反応	プレドニゾン	回復	獣医師
2010年11月	ブリッド テイゾー	あすか製薬株式会社	牛1	蹄炎	記載なし	記載なし	使用成績
2010年11月	エクイバラン ゴールド	メリアル・ジャパン株式会社	馬3	頸部尋麻疹(2)、疝痛(1)	記載なし	記載なし	使用成績
2010年10月	レスピシユア ワン	ファイザー株式会社	人	腕にアザ(投与時、投与者本人の腕に注射針が刺さったため)	消毒	治療中	業者
2010年10月	デュラムيون MX8	共立製薬株式会社	犬	ムーンフェイス	ステロイド及び抗ヒスタミン剤の投与	改善	獣医師
2010年10月	フェロパックスFIV	学校法人 北里研究所	猫	呼吸速迫、ふるえ、下痢・嘔吐、低体温(37.4度)	デキサメサゾン、ブスコパン(人体薬)	回復	獣医師
2010年10月	バンガードプラス 5/ CV	ファイザー株式会社	犬	アナフィラキシーショック	デキサメサゾン、ジフェンヒドรามミン、エピネフリン、静脈点滴	回復	獣医師
2010年10月	デュラムيون MX8	共立製薬株式会社	犬	顔面腫脹	プレドニゾン、レスタミン	治療中	獣医師
2010年9月	プレビコックス57 プレビコックス227	メリアル・ジャパン株式会社	犬1	へい死(よろめき)	記載なし	記載なし	使用成績
2010年9月	フォアガルドCスポット	住化ライフテック株式会社	猫	脱毛5、脱毛・発赤1	記載なし	記載なし	使用成績
2010年9月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	粘膜蒼白	エピネフリン静脈投与、輸液、デキサメサゾン投与	回復	獣医師
2010年9月	ユーリカン 7	メリアル・ジャパン株式会社	犬	ムーンフェイス	プレドニゾン皮下注	回復	獣医師
2010年8月	デュラムيون MX 8	共立製薬株式会社	犬	ムーンフェイス、嘔吐(血混)、嘔吐	対症療法	回復	獣医師
2010年8月	ゼナキル錠25 ゼナキル錠50 ゼナキル錠100	ファイザー株式会社	犬1 猫3	犬:下痢(1例) 猫:元気・食欲不振(2例)、嘔吐(1例)	記載なし	記載なし	使用成績
2010年8月	フェロパックスFIV	学校法人 北里研究所	猫2	耳介皮膚辺縁の発赤(1)、猫頸背部の脱毛(1)	記載なし	記載なし	使用成績
2010年8月	インタードッグ	東レ株式会社	犬	軟便(5)、食欲減退(15)、元気減退(10)、嘔吐(11)、下痢(2)、そう痒増加(2)、発赤(1)、熱感(1)、低血糖性痙攣(1)、呼吸速迫(1)、起立不全(1)	記載なし	記載なし	使用成績
2010年8月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	ムーンフェイス、発赤、痒み	ステロイド及び抗ヒスタミン剤の投与	改善	獣医師
2010年8月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	尋麻疹(顔面、目の周囲の腫脹)、頸部発疹	プレドニゾン投与	回復	獣医師
2010年8月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	嘔吐、可視粘膜蒼白	ボスマン、デキサメサゾン静注、輸液	回復	獣医師
2010年7月	サーコバック	メリアル・ジャパン株式会社	豚	1頭の経産豚でチアノーゼ、呼吸速迫、嘔吐	酸素吸入 1~2分	回復	獣医師
2010年7月	デュラムيون MX 5	共立製薬株式会社	犬1	アナフィラキシー	記載なし	記載なし	使用成績
2010年7月	コンベニア注	ファイザー株式会社	犬3 猫1	犬:下痢(2例)、嘔吐(1例) 猫:嘔吐(1例)	記載なし	記載なし	使用成績
2010年7月	リスボバル	ファイザー株式会社	牛3	発熱(3例)、元気・食欲なし(3例)	記載なし	記載なし	使用成績
2010年7月	デュラムيون 8	共立製薬株式会社	犬	顔面浮腫	プレドニゾン	治療	獣医師
2010年7月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	掻痒、顔面浮腫	プレドニゾン	回復	獣医師
2010年7月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	顔面腫脹	プレドニゾン	回復	獣医師
2010年7月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	眼周囲、下顎の下の発赤、痒み	プレドニゾン	改善し良好	獣医師
2010年6月	ズプリン30 ズプリン50 ズプリン100 ズプリン200	ナガセ医薬品株式会社	犬4	下痢・軟便	スクラルファート、ピオフェルミンあるいは無処置	回復	使用成績
2010年6月	ブラクーテック	ノバルティス アニマルヘルス株式会社	犬1	一過性の紅斑	記載なし	記載なし	使用成績
2010年6月	デュラムيون 8	共立製薬株式会社	犬	ムーンフェイス	ステロイド剤、トラネキサム	治療	獣医師
2010年6月	デュラムيون 8	共立製薬株式会社	犬	ムーンフェイス	ステロイド剤(デキササート)	治療	獣医師
2010年6月	デュラムيون 8	共立製薬株式会社	犬	ムーンフェイス	ステロイド、トラネキサム酸	治療	獣医師
2010年6月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	ムーンフェイス	ステロイド剤、トラネキサム	治療	獣医師
2010年6月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	ムーンフェイス	ステロイド(デキササート注射液)、トラネキサム酸注射	治療	獣医師
2010年6月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	ムーンフェイス	ステロイド(デキササート)	不明	獣医師
2010年6月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	ムーンフェイス(顔面、鼻部、口唇部腫脹)	ステロイド治療	治療	獣医師
2010年6月	“京都微研”ファイライン-7	株式会社 微生物化学研究	猫	嘔吐し、ぐったり	無処置	回復	獣医師
2010年6月	ユーリカン 5	メリアル・ジャパン株式会社	犬	顔面浮腫	プレドニゾン、グリチル酸アンモニウム、グリシン、DL-メチオニン製剤、ジフェンヒドรามミン投与	回復	獣医師
2010年6月	ユーリカン 7	メリアル・ジャパン株式会社	犬	体をかゆがり、嘔吐	デキサメサゾン皮下注	回復	獣医師
2010年5月	牛異常産AK・KB・AN混合不活化ワクチン“化血研”	財団法人 化学及血清療法研究所	牛	起立不能、皮温低下、腹圍膨満、各種反射鈍、筋炎、しばらく突球	対症療法	治療	獣医師
2010年5月	サーコバック	メリアル・ジャパン株式会社	豚19	食欲低下、発熱、流産、アナフィラキシー反応	記載なし	死亡4頭、回復12頭、不明3頭	使用成績
2010年5月	オトクリン	シエリング・ブラウアニマルヘルス株式会社	犬1	発疹	記載なし	記載なし	使用成績
2010年5月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	顔面腫脹	ステロイド、レスタミン	治療中	獣医師
2010年5月	フェロパックス3	共立製薬株式会社	猫	ムーンフェイス、発熱	ステロイド投与	回復	獣医師
2010年5月	フェロパックス3	共立製薬株式会社	猫	ムーンフェイス、発熱	ステロイド投与	回復	獣医師

薬事法第77条の4の2第1項に基づき製造販売業者から報告されたもの以外の副作用情報

※入手した情報をそのまま取りまとめたものです。他の動物用医薬品との併用によるものや因果関係が明かでないもの、適用外使用によるもの等も含まれます。
 ※情報源の「獣医師」は薬事法第77条の4の2第2項に基づく副作用報告(獣医師等からの報告)、「使用成績」は薬事法第14条の4第6項に基づく新医薬品等の使用成績報告書による副作用情報、「モニター」は監視・危機体制整備促進対策(モニター獣医師報告)等による副作用情報です。
 ※人用医薬品による副作用情報は、情報源にかかわらず掲載しています。

報告年月	動物用医薬品等の名称	製造販売業者等名称	動物種・数	副作用等の内容	講じた処置	転帰	情報源
2010年5月	フェロバックス3	共立製薬株式会社	猫	発熱、倦怠感、食欲不振	ステロイド投与	回復	獣医師
2010年5月	フェロバックス3	共立製薬株式会社	猫	発熱、食欲不振	ステロイド投与	回復	獣医師
2010年4月	バンガードプラス 5/CV-	ファイザー株式会社	犬	顔面腫脹、嘔吐	ステロイド、抗ヒスタミン薬	治療中	獣医師
2010年4月	"京都微研"牛流行熱・イバラ キ病混合不活化ワクチン	株式会社 微生物化学研究所	牛	後駆の著しい震え	ナオアス20mL皮下注	回復	獣医師
2010年4月	"京都微研"牛流行熱・イバラ キ病混合不活化ワクチン	財団法人 化学及血清療法 研究所	牛	発汗著明、振戦、皮温上昇、 眼瞼腫脹	ナオアス20mL皮下注	回復	獣医師
2010年4月	"京都微研"牛流行熱・イバラ キ病混合不活化ワクチン	株式会社 微生物化学研究所	牛	発汗著明、振戦、皮温上昇、 眼瞼腫脹	ナオアス20mL皮下注	回復	獣医師
2010年4月	日生研牛異常産3種混合不 活化ワクチン	日生研株式会社	牛	発汗著明、振戦、皮温上昇、 眼瞼腫脹	ナオアス20mL皮下注	回復	獣医師
2010年4月	狂犬病ワクチン-TC	株式会社 微生物化学研究所	犬	顔面腫脹	プレドニゾン、マレイン酸 クロルフェラミン皮下注射 (一日入院)	回復	獣医師
2010年4月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	顔面腫脹、搔痒	プレドニゾン2mg/kgIM	回復	獣医師
2010年3月	カルトロフェン・ベット注射液	大日本住友製薬株式会社	犬4	硬結(1)、嘔吐(1)、元氣消 失(1*)、食欲不振(1*)、 血液生化学値の異常(1 *)、尿色の異常(1)*は同	記載なし	記載なし	使用成績
2010年3月	インゲルバック サーコフレッ クス	ベーリンガーインゲルハイム ベトメディカジャパン株式会 社	豚1	接種後沈鬱、元氣消沈、体 温低下(36.8℃)	30分後に回復	記載なし	使用成績
2010年3月	リターガードLT-C	ファイザー株式会社	豚34	注射時の局所反応(軽度28 例、中程度6例)	記載なし	記載なし	使用成績
2010年3月	ユーリカン 7	メリアル・ジャパン株式会社	犬	嘔吐、下痢	デキサメサゾン	回復	獣医師
2010年3月	ユーリカン 5	メリアル・ジャパン株式会社	犬	アナフィラキシーショック	プレドニゾン、酸素吸入	改善	獣医師
2010年3月	デュラムيونMX6	共立製薬株式会社	犬	嘔吐、顔面浮腫	プレドニゾン	回復	獣医師
2010年3月	ユーリカン 7	メリアル・ジャパン株式会社	犬	嘔吐、呼吸粗剛	無処置	回復	獣医師
2010年2月	アトピカ10mgカプセル アトピカ25mgカプセル アトピカ50mgカプセル アトピカ100mgカプセル	ノバルティス アニマルヘル ス株式会社	犬12	嘔吐7例、食欲不振2例、下 痢2例、軟便2例、粘液便1 例、搔痒1例	記載なし	記載なし	使用成績
2010年2月	カルトロフェン・ベット注射液	大日本住友製薬株式会社	犬	注射後の軟便又は下痢	無処置	回復	獣医師
2010年2月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	口腔内可視粘膜蒼白、脱 力、嘔吐、元氣喪失	プレドニゾン皮下投与	回復	獣医師
2010年2月	デュラムيونMX8	共立製薬株式会社	犬	投与1時間弱で顔面腫脹、	プレドニゾン皮下投与	症状改善	獣医師
2010年1月	リレキシペット錠75 リレキシペット錠300 リレキシペット錠600	株式会社ビルバックジャパン	犬2	軟便、下痢	記載なし	記載なし	使用成績